

【概況】7月12日に行いましたプランクトン調査（播磨灘）の結果についてお知らせします。

- ・有害プランクトンのシャットネラ属（アンティカ、マリーナ、オバータ）の出現が確認されました。3種合計値の最高細胞密度は30.67細胞/mL（定点K6）です。シャットネラ属は広範囲で確認されていますので、今後の情報にご注意ください。
- ・主な珪藻類は、レプトシリンドラス属が5～500細胞/mLの細胞密度で確認されました。
- ・播磨灘沖合の表層水温は約23～26℃、塩分は27.5～30.9の範囲で推移しています。

表：2021年7月12日 有害プランクトン調査結果（海水1ミリリットルあたりの細胞数）

調査地点	水深 (m)	シャットネラ・ アンティカ	シャットネラ・ マリーナ	シャットネラ・ オバータ	シャットネラ (区分不能)	カレニア・ ミキモトイ	ココロディニウム・ ポリクリコイデス	シュードシャットネラ・ ベルキュローサ	シャットネラ・ グロボーサ
虻崎	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	10	0	0	0	0	0	0	0	5
千振	0	0	0	0	0	0	0	0	6
	10	0	0	0	0	0	0	0	0
妙見	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	10	0	0	0	0	0	0	0	4
K1	0	3.33	0	7.00	0	0	0	0	7
	5	1.67	0.33	7.33	0	0	0	0	31
	10	4.00	0	6.00	0	0	0	0	9
	B-1	0	0	0	0	0	0	0	4
K2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	2.00	0.33	10.67	0	0	0	0	25
	10	13.67	0.33	5.67	0	0	0	0	5
	B-1	0	0	2.00	0	0	0	0	0
K3	0	0	0	0.33	0	0	0	0	0
	5	4.00	0.33	18.00	0	0	0	0	0
	10	1.00	0	7.00	0	0	0	0	0
	B-1	0	0	1.00	0	0	0	0	0
K4	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5	4.00	0.33	12.33	0	0	0	0	24
	10	5.67	1.67	9.33	0	0	0	0	0
	B-1	0.67	0.33	6.33	0	0	0	0	0
K5	0	0	0	0.33	0	0	0	0	0
	5	2.33	1.00	23.33	0	0	0	0	0
	10	0.67	1.00	7.00	0	0	0	0	6
	B-1	0	0.33	1.00	0	0	0	0	6
K6	0	0	0	0	0	0	0	0	10
	5	2.67	1.00	27.00	0	0	0	0	30
	10	0	0	0	0	0	0	0	10
	B-1	0	0	1.00	0	0	0	0	9
K7	0	1.00	0	4.00	0	0.33	0	0	15
	5	1.00	0	8.67	0	0	0	0	13
	10	0	0	2.33	0	0	0	0	13
	B-1	1.00	0	1.33	0	0	0	0	19
SH	0	0	0	4.67	0	0	0	0	10
	10	1.00	0.33	4.00	0	0	0	0	12
観音崎	0	0	0	2.00	0	0.33	0	0	7
	10	0	0	4.33	0	0	0	0	20

* 細胞密度は、3回計数した平均値を記載しています（ただし、シャットネラ・グロボーサについては計数1回です）。

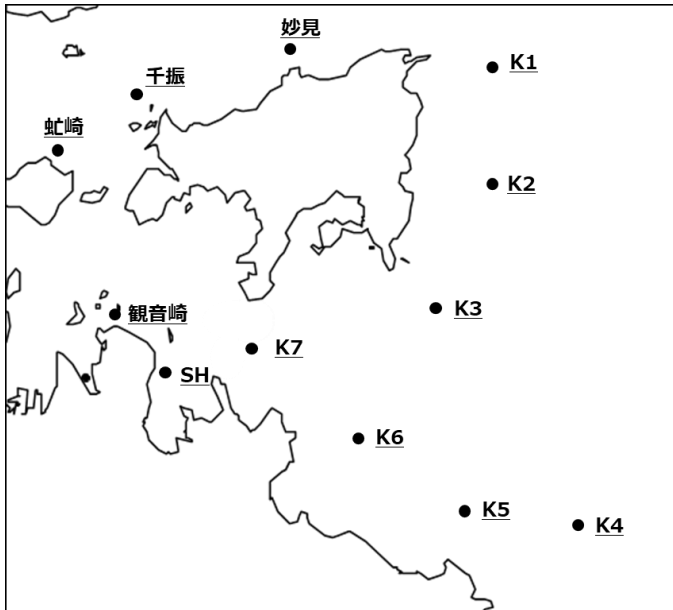
【有害・有毒プランクトンに関するお問い合わせ】

香川県農政水産部 赤潮研究所(担当:小川・松下) 電話 087-843-6511

香川県農政水産部 水産課漁業振興・流通グループ(担当:和田) 電話 087-832-3471

(別紙)

図：調査定点（播磨灘：赤潮対策技術開発試験事業）



* 夏季の有害プランクトン調査は、通常は7定点(K1~7)で行っています。

有害種の発生が見られる場合には、5定点(虻崎、千振、妙見、SH、観音崎)を追加しています(臨時調査定点)。

【参考】香川県の有害・有毒プランクトンの基準密度

種名	注意基準	警戒基準
シャットネラ・アンティカ	1 細胞/mL (3種の合計値)	10 細胞/mL (3種の合計値)
シャットネラ・マリーナ		
シャットネラ・オバータ		
カレニア・ミキモトイ	10 細胞/mL	500 細胞/mL
コクロディニウム・ポリクリコイデス	100 細胞/mL	1000 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・タマレンセ	-	5 細胞/mL
旧アレキサンドリウム・カテネラ	-	50 細胞/mL